

# ネイチャーゲームのファンを増やそう！ ～幼稚園や保育園で開催した入門講座～

記入日：2015年3月27日  
さっぽろ幼児ネイチャーゲームの会 田中 住幸

## 1. はじめに

札幌で主に小学生を対象にした自然学校を主宰しています。その傍ら市内の幼稚園や保育園への自然体験活動の出前事業にも取り組んでおります。開始から5年以上経ちましたが非常に好評で、年間に50～60件の注文が入る様になりました。特に、ネイチャーゲームが人気のメニューで、定番は園庭や園の近くの公園での<フィールドビンゴ>です。子ども達がカードを片手に「あったよ。先生、見て見て～！」と喜ぶ姿に心を動かされ、何名かの先生はリーダー養成講座にも参加してくれました。自らがネイチャーゲームリーダーになってしまう程、ネイチャーゲームが大好きな先生達から、「園の他の先生にも教えてあげたくて…」と、園での入門講座開催の相談を受けるようにもなりました。子ども達の長期休暇中や閉園後の夕方や夜、園のホールや園庭を会場に半クローズ形式で開催しています。参加者は、主に会場になる園の先生を中心に時に先生達の口コミで近隣の園からや園長先生のツルの一声(笑)で姉妹園からの参加も交えて10数名から多い時は50名程での開催となっています。

## 2. 入門講座の内容

定番の内容は、前半に<ノーズ>や<私は誰でしょう><動物交差点>など室内でも展開でき、次の日からでもすぐに保育に应用出来そうなアクティビティを実施し、後半は少し時間を長めに<森の美術館>や季節の自然物を材料にクラフト活動をするなど、先生達自らがじっくり楽しみながら自然への感性を高めることが出来るような活動を組み合わせるようにしています。

### ねらい

- 1) ネイチャーゲームの楽しさを伝え、日々の保育活動に活用する為のヒントを提供する。
- 2) 保育者自らの自然に対する感性を高めることができる機会を提供する。

### プログラム

時 間	活動名	活動ごとのねらいと内容	ねらいを達成するための工夫、言葉がけなど
0:00	集合 開講式		
0:05	<ノーズ><私は誰でしょう><動物交差点>	アイスブレイク、ネイチャーゲームに親しむ	保育中にネイチャーゲームを体験した子ども達の様子などを経験のある先生に聞いたりしながら進行する。
1:30	休憩		
1:40	<森の美術館>や自然物を材料にしたクラフト活動	じっくりと自然を楽しむ	園内や園庭での実施でも自然物を使ったクラフト活動を行うことで、じっくりと自然を楽しむことが出来る。
2:30	ネイチャーゲームの概要説明	ネイチャーゲームの理念の紹介	指導員の心構えについては、ディスカッションを交えながら保育に置き換えて説明する。
2:50	まとめ、閉講式		
3:00	解散		

### 3. 入門講座の様子

2013年10月下旬の夜間に保育園で実施した入門講座には、保育を終えたばかりの先生が20名ほど参加してくれました。一日の仕事を終えたばかりの夜間の実施ですので、気軽に楽しめて気分転換にもなるような雰囲気を中心掛けて前半は<ノーズ>や<私は誰でしょう><動物交差点>を実施しました。ネイチャーゲームの楽しさを直に感じてもらい和気あいあいとした雰囲気で盛り上がってきた後半には、会場にお借りした保育園のホールに大きなシートを敷いて、その上に保育園の近くの公園から集めて来た落ち葉を広げて、落ち葉の窓などをはじめ幾つかの工作を楽しみました。落ち葉を広げた瞬間にフワッと秋の匂いがホールの中に広がり、先生達からは「うわー、楽しそう！」と喜びの声があがり、深まりいく北海道の秋を楽しむことが出来ました。2015年1月に実施した幼稚園での入門講座には、夕方の開催に15名の先生が参加してくれました。夕方といっても1月の札幌ですので4時も過ぎると真っ暗で、園庭には雪が積もり、後半に実施した<森の美術館>は雪&夜バージョンとなりました。ほんわりと明るい雪あかりの中、いつもとは違う園庭の自然の姿をじっくりと楽しむことができたようで、「こんな楽しい研修ならまたやってみたい！」と先生達も大喜びでした。

### 4. まとめ（本報告を参考にされる方へ）

ネイチャーゲーム好きの保育者が増えれば、おのずとネイチャーゲーム好きの子どもが増え、結果、自然体験好きの子どもがどんどん増えていくことと願い、幼稚園や保育園への自然体験活動の出前事業や保育者を対象にしたネイチャーゲーム入門講座の開催に取り組んでいます。出前事業での経験や入門講座での経験をもとにリーダー資格を取得してくれた先生がいたり、園での活動を契機に我々の自然体験学校の活動に参加してくれる子ども達がいたり、勤務先の異動があった先生から新しい園でも取り組みたいのと声をかけて頂いたり、少しずつ出前事業や入門講座の効果は表れてきています。最後に、本報告のまとめにかえて、私なりの幼稚園や保育園での半クローズド形式の入門講座開催の普及ポイントを挙げておきたいと思います。皆様の地域で、幼稚園や保育園向けにネイチャーゲームの普及に取り組まれる際の参考の一つにして頂ければ幸いです。

#### 幼稚園や保育園での半クローズド形式の入門講座開催の普及ポイント

- ①子ども達との活動を通してネイチャーゲームの楽しさを体感してもらい園内にネイチャーゲームのファン（コアになりそうな先生）をつくる。
- ②コアになりそうな先生に他園で開催する入門講座やリーダー養成講座などを紹介する。
- ③コアの先生が園内で率先してネイチャーゲームを実践できる様に、他の園で聞いた活用例などを紹介する。
- ④園内での実践数が増えネイチャーゲームに興味を持つ先生が増えてきたら、入門講座開催のお誘いをする。
- ⑤園内の公式研修として開催できれば、先生方の負担も低く、参加率がグッと上がるので主任の先生や園長先生にもお願い、お誘いをする。
- ⑥入門講座の内容は、保育にも活用出来て先生自身も楽しめる様な一回で二度おいしいものが喜ばれる。

## 5. 活動写真



落ち葉を使った工作の時間に作成した「落ち葉の窓」、黒い画用紙を切りぬくところからはじめました。



雪あかりの中実施した＜森の美術館＞、冬の札幌ならではの作品がどれも素敵でした。

※本報告は、ネイチャーゲームインストラクターニュースレターVol.35（2015.6.15）P.4に掲載された『入門講座をやろう！保育者対象入門講座～開催とアプローチ～』に加筆、修正したものです。